

はじめに

当館では、平成一一年度から宇佐宮領安岐郷を対象として「国東半島莊園村落遺跡詳細分布調査」を実施してまいりました。その中で、昨年度に報告書資料編として、安岐郷の歴史を解明する上で基本となる諸資料を集成いたしました。しかし、そこでは紙数の都合などにより、やむを得ず収載できなかった資料もありましたし、資料編刊行後に新たな諸資料も検出されました。

そこで、より具体的に安岐郷の歴史を知るために、また当館の調査成果を広く公開するためにも、ここに資料編補遺を刊行することといたしました。収載した資料には安岐郷の開発あるいは信仰の在り方を伝えるものがあり、これらは安岐郷のみならず国東半島の歴史文化を解明する上で注目すべきものといえます。なお、本書には付論として、二冊の資料編に掲載した近代資料をもとにした出田和久先生の玉稿を収めました。

最後になりましたが、本報告書の刊行にあたっては、出田和久先生をはじめ諸資料の所蔵者各位および安岐町教育委員会の御理解と御協力を得ました。記して感謝申し上げます。

平成一六年三月

大分県立歴史博物館

館長 岩井 宏 實